

コミュニティ・スクールだより

令和4年5月27日

(事務局発行)

～ 家庭で育み、学校で学び、地域で鍛える ～

令和4年度コミュニティスクールスタート！

令和4年4月、いよいよ花巻北小中学校区のコミュニティ・スクールがスタートしました。

「コミュニティ・スクール」とは、学校・保護者・地域住民が小・中学校の9年間で育てたい「花巻北小中校区の子ども像」を共有し、そのために「どういう学校運営をすべきか」「どのような活動をすべきか」「どうすれば課題を解決できるか」などを話し合い、学校・家庭・地域住民の役割を確認する『学校運営協議会』という組織を設置している学校のことを言います。

それに伴い、5月17日（火）に花巻北中学校図書室において、「第1回花巻北小中校区学校運営協議会」が開催され、大原健協議会会長をはじめとした委員の皆様と千葉地域コーディネーターに委嘱状が交付されました。



初めに、4月～5月に行われた活動について、千葉地域コーディネーターから報告がありました。

(1) 移動における安全見守り

ア 桜台小学校3年生「まちたんけん」 4月26日は6名、28日は4名の方に協力いただきました。

イ 桜台小学校5年生「農業体験田植え」 5月12日1名の方に協力いただきました。

(2) 職場体験学習の受け入れ事業所確保

6月30日～7月1日に花巻北中学校2年生が実施する、職場体験訪問先の協力依頼を行いました。



続いて、桜台小学校と花巻北中学校の小中連携による取り組みの説明がありました。今年度から小中学校は、以下の5点について、連携して取り組むこととしています。

- (1) まなびフェスの連動
- (2) 家庭学習のあり方
- (3) ノーメディア・ウィークの設定
- (4) スマホ・ゲームの家族の約束
- (5) 読書おもいで帳システム

その後、協議に移り、まず「学校行事における来賓の考え方」について話し合いました。その結果、小中学生に関わる自治会長・民生児童委員・学校運営協議会委員・PTA会長等を来賓とし、行政区長は行政連絡員であることから、お招きしないこととしました。

次に、地域総がかりで子どもを育てるために、桜台小学校・花巻北中学校の児童の気になる点について、4班に分かれて熟議を行いました。出された“気になる点”は以下のとおりでした。

- ア 「スマホ・ゲームへの依存」が心配
- イ 「自転車・交通マナー」がよくない
- ウ 「あいさつ」をしっかりしてほしい
- エ 「保幼小中の連携体制（0歳児から育てる体制）」が必要だ

今年度、熟議で出されたア～エの改善については、小中学校・地域団体・PTA活動等で取り組んでいくことを確認しました。



その他、協議会の話の中で、以下の意見も出されました。

- (1) 地域の方に協力を依頼する場合、急に言われても対応できないので、早めに言ってもらいたい。
 - (2) 移動の見守りだけでなく、授業の中身を地域の方が支援する形も考えていく必要がある。
- これらを踏まえて、今年度の活動を展開し、秋の第2回協議会で中間報告ができるようにしてまいります。

